

H- A ロケット 23 号機の打上げに係る安全対策の
調査審議のポイント

平成 25 年 12 月 10 日
科学技術・学術審議会
研究計画・評価分科会
宇宙開発利用部会
調査・安全小委員会

1. 飛行安全

- ・ これまでの経験を踏まえた飛行安全計画が適切に検討されていることを確認
- ・ 飛行を中断する際の条件・考え方を確認
「ロケットによる人工衛星等の打上げに係る安全対策の評価基準」の記述について、より適切な表現とすべく改定することを提案する。(資料 13-4-3)
- ・ 飛行中のロケットの状態監視、安全上必要なデータの取得とコマンド送受のための電波リンクを適切に確保するための地上局の運用計画を確認

2. 地上安全

- ・ これまでの経験を踏まえた地上安全計画が計画されていることを確認
- ・ 23 号機に特有な衛星組立整備作業手順が計画されているが、安全評価がなされたうえで適切な安全対策が計画されていることを確認

- ・ 季節に応じた高層風の条件のもとで、海上警戒区域が設定されていることを確認
3. 安全管理体制
- ・ 教育・訓練において、PDCA サイクルが継続的に回っていて、有効に機能していると判断
従来の仕組みで成功が続いている部分についても継続的な改善の努力を行うよう助言した。